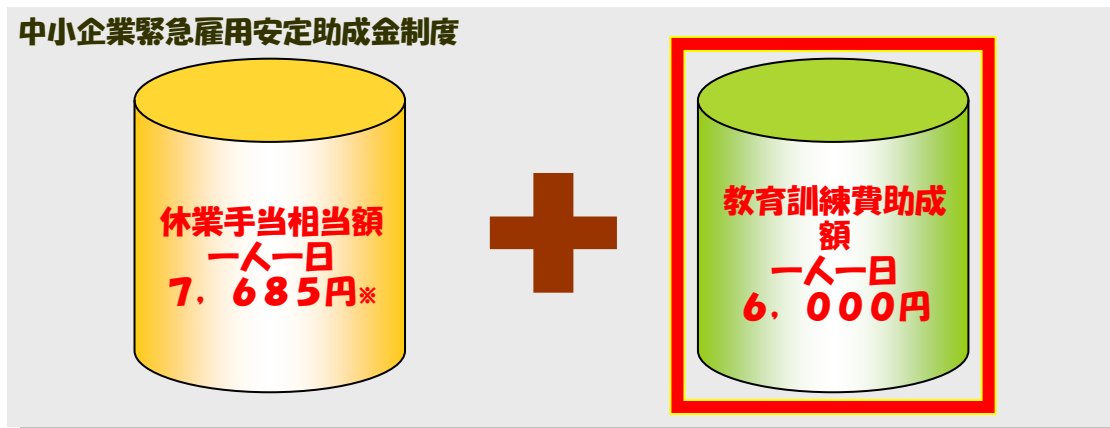


中小企業緊急雇用安定助成金制度による外部委託教育訓練について

『中小企業緊急雇用安定助成金制度』とは？

景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業、**教育訓練**又は出向をさせた場合に、休業、教育訓練又は出向に係る手当若しくは賃金等の一部を助成します。

～厚生労働省「中小企業緊急雇用安定助成金」より抜粋～



※休業手当相当額は、事業所全体の平均賃金と休業手当支給率により異なります。

『教育訓練』の実施

上記制度を利用し、**景気回復**に備え社内で待機社員のスキル低下防止をいざ考えた場合、教育訓練の実施には『**事業所内訓練(社内訓練)**』と『**事業所外訓練(委託訓練)**』があり、社内訓練の場合には、不正受給を防ぐため「**通常の生産活動や業務上の教育訓練と区別して行う**」ことが条件として設けられています。しかしその証明が難しく、昨今の**景気回復**と共に一層認可が困難な状況となっています。

『委託訓練』のご提案

そこで社内訓練に比べ準備不要な上、申請手続きが簡易な『委託訓練』をオススメします。弊社ではこのたび、「**1日3時間 4,800円**」の受講料のみとなる特別プランをご用意いたしました。(カリキュラム等詳細は次ページ以降をご覧ください。)

教育訓練委託 御社ご負担費用 (一名様につき)

● **1日3時間 4,800円**

● **教育訓練費助成額 6,000円**

合計 -1,200円

(その他教材費等一切不要!)

事業所外訓練(委託訓練)特別カリキュラム

中小企業緊急雇用安定助成金制度をご利用の企業様向けに、このたび弊社ではこれまでの開発・販売実績を元に「iPhoneアプリケーション開発総合コース」をご提案いたします。本カリキュラムでは、近年クラウドコンピューティングと並び注目を集めているスマートフォン市場において、景気回復と共に見込まれる新規商談の機会を逃さないためにも、その開発工程を最も成功しているiPhoneを通じ修得することを目的としています。

コース名	iPhoneアプリケーション開発総合	
目 的	iPhoneを通じスマートフォン開発手法から租税条約に関する事務手続き、マーケット公開までの総合力を修得する。	
期 間	受講日数20日間、総受講時間60時間	
料 金	受講料 96,000円 - 助成金額 120,000円 (6,000円 x 20日) = -24,000円	
カリキュラム詳細		
<u>1章 iPhone開発概要</u>	<u>6章 ビュー&コントロール</u>	
1-1. iPhone機能解説 1-2. 開発環境(iPhone SDK、Xcode) 1-3. App Store公開・保守手順	6-1. ビュー&コントロール解説1 6-2. ビュー&コントロール解説2 6-3. サンプルコード実習	
<u>2章 Objective-C基礎</u>	<u>7章 デバイスアクセス</u>	
2-1. Objective-C基礎解説1 2-2. Objective-C基礎解説2 2-3. Objective-C実習	7-1. マルチタッチディスプレイ 7-2. カメラ/GPS/加速度/磁方位センサー 7-3. サンプルコード演習	
<u>3章 開発環境</u>	<u>8章 オーディオ&ビデオ</u>	
3-1. Xcode解説 3-2. Interface Builder解説 3-3. Xcode/Interface Builder演習	8-1. オーディオ解説1 8-2. オーディオ解説2 8-3. サンプルコード実習	
<u>4章 テンプレート</u>	<u>9章 データ管理</u>	
4-1. テンプレート解説1 4-2. テンプレート解説2 4-3. サンプルコード演習	9-1. ユーザデフォルト、ファイル 9-2. SQLite3 9-3. サンプルコード演習	
<u>5章 Objective-C応用</u>	<u>10章 ネットワーク</u>	
5-1. Objective-C応用解説1 5-2. Objective-C応用解説2 5-3. サンプルコード演習	10-1. HTTP, TCP/IP通信 10-2. Bluetooth通信 10-3. サンプルコード演習	